

2021年10月29日
イオン・アリアンツ生命保険株式会社

健康経営宣言の制定

イオン・アリアンツ生命保険株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:川島 貴志、以下「イオン・アリアンツ生命」)は、健康経営を実践していくために「健康経営宣言」を制定しました。これまで取り組んできた健康増進施策をさらに拡大させて健康経営を一層推進してまいります。

イオン・アリアンツ生命は生命保険とサービスを通じ、お客さまの日々の生活と未来、そして社会に安心をお届けしてまいります。

■イオン・アリアンツ生命 健康経営宣言

理念を実現するために、健康な社員による健全な企業活動は欠かせません。また、健全な企業活動に必要な、社員の健康とは、社員の心身の健康のみならず、社会的な健康＝社員にとって大切な方々の健康成長を実感でき、働きやすい職場を実現していくことと捉え、健康経営を推進してまいります。

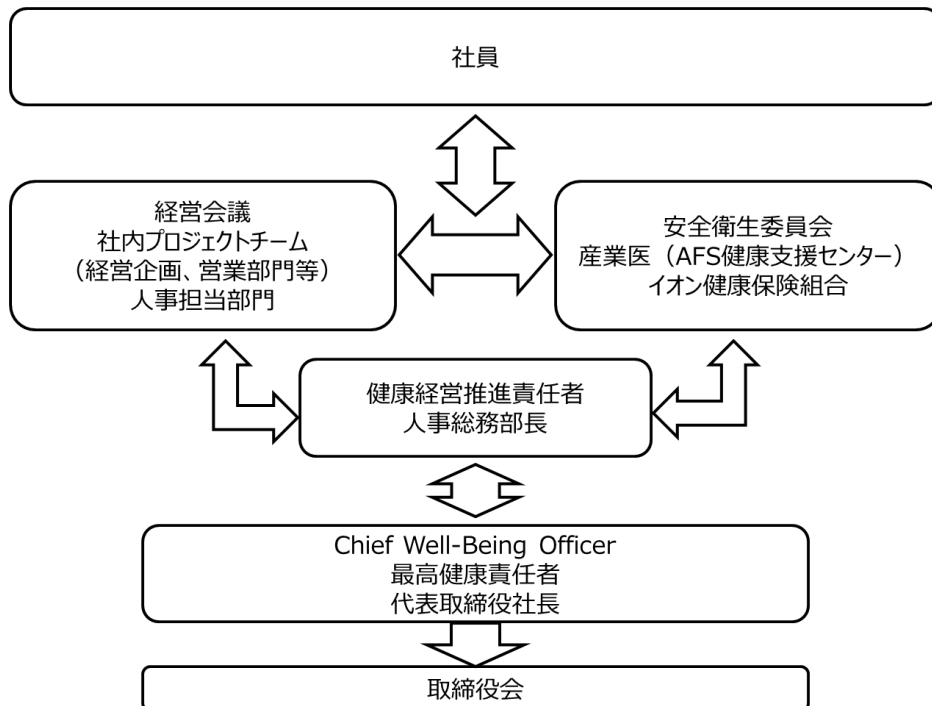
**当社は、経営理念を実現するために、
社員の健康を重要な経営資源の一つと捉え、
社員とその大切な方々が心身ともに
健康に生活することをサポートします**

基本方針

- ① 社員が自律して、健康維持増進するための行動変容を促します。
- ② 社員が健康で安全で働きやすく、能力発揮できる職場環境を整備します。
- ③ 社員がキャリアを形成し、社会的な満足も得られるよう成長の機会を創ります。

■健康経営推進体制

イオン・アリアンツ生命は、代表取締役社長を「Chief Well-Being Officer」に選任しつつ、トップダウンではなく社員が中心となり様々な関係者の協力を仰ぎながら健康経営を推進する体制を構築しました。



■具体的な取り組み

1. 健康診断受診率向上

計画的な受診により未受診者を把握し、全対象者の健康診断受診を勧奨していきます。
また、再検査・精密検査についても、対象者に対して個別に勧奨しながら受診率向上の継続に努めています。

2. 禁煙の推奨

就業規則で定める、就業時間内の禁煙を徹底し、受動喫煙防止にも取り組んでいます。

3. メンタルヘルスへの取り組み

健康支援センターと連携し、社員のメンタルヘルス維持・向上をサポートしています。
特に入社者を対象として保健師による面談を実施するなど、円滑に組織や環境に馴染み、力を発揮しやすくなるよう支援をしています。

4. ワークライフバランスの向上

フレックスタイム制や在宅勤務、計画的な休暇取得の推奨を通じて社員一人一人の多様なニーズにあった働き方ができるよう、制度やインフラ環境の整備を継続しています。

5. 感染症対策の徹底

イオングループにて策定された「新型コロナウイルス防疫プロトコル」を遵守し、この防疫対策を一時的な取り組みではなく継続的に実行し、お客さま及び社員やその大切な方々の健康と生活を守っていきます。